

# 光のファンタジー 白岩城址燈火祭

白岩城址や前郷通り、本町通りに1,000個以上のかがり火を灯し、幻想的な光の世界を演出する「白岩城址燈火祭」が2月10日、角館町白岩平城を主会場に開催されました。

主会場では元気白岩ひでこ節大会や綱引き大会、火振りかまくら、花火打ち上げなどが行われ、集まった子どもから大人までみんなが盛り上がり白岩の冬のイベントを楽しんでいました。

# 冬の夜と彩る炎の輪 角館の火振りかまくら

角館町の小正月行事「角館の火振りかまくら」が2月13日に桧木内川沿いの桜並木駐車場を会場に、14日は角館町内の主会場9カ所ほか25カ所で行われ、夜空を焦がすようにいくつもの炎の輪が浮かび上がりました。

400年以上の伝統を持つ「火振りかまくら」は、縄のついた炭俵に火をつけ自分の身体の周りを回し、田んぼの厄を祓うとともに五穀豊穡、無病息災、家内安全を祈願する伝統行事です。

観光客からも飛び入り参加で火振りかまくらを体験。炎の迫力に驚き怖がってすぐに手を放してしまう人や「感激した」と興奮気味に何度もチャレンジする人などもありました。



13日の会場では餅まき、上桧木内の紙風船上げ、打ち上げ花火も行われ、訪れた人たちを喜ばせてくれました。

